

事業の内容

事業の目的・概要

- 四国屈指の産業集積と多くの地域資源に恵まれている本市においては、製造産業の活性化に加え、**産業分野の垣根を越え、地域の優位性を活かした新産業の創出を図る**ことが、地方創生実現へ向けた重要な戦略である。
- こうした中、総合6次産業都市の実現へ向けた取り組みが着実に推進され、一方では、**CLT一貫製造拠点の整備や水素エネルギー関連企業の新規立地等**、産業界において新たな動きがあり、これを新たなビジネス展開や新産業の育成に結びつける実効的且つ効果的な仕組み・方策が必要。
- そこで、**農林水産資源や企業集積、技術シーズなど本市独自の産業資源**を核に、グローバル競争にも打ち勝つことの出来る**産業競争力の獲得**と雇用の受け皿となり、地域経済の成長を牽引する**次世代分野等の新たな産業創出**の実現を目指し、各種事業を実施する。

本事業における重要業績評価指標(KPI)

	H29年3月末	H30年3月末	H31年3月末
本事業において支援した企業の従業者増加数	3人	30人	30人
市内企業と市内外企業などのマッチング件数	10件	30件	30件
新規産業への事業展開支援数	1件	2件	2件

事業イメージ

具体的な実施事業（案）

①新産業創出へ向けたイノベーション促進

- CLT一貫製造拠点を核とした新たなビジネス展開等の支援により、当該素材の市場開拓と周辺産業の活性化を推進。
- 本市の水素エネルギーに関する取組みや新たな企業の立地を踏まえ、「水素社会の実現」に資する取り組みを推進。
- 本市に集積する医療・医薬品関連技術等を活用したグローバル展開や植物工場等への新分野展開を支援。
- 技術マッチングや企業間連携、大学との共同研究など技術高度化や新事業創出、新市場開拓等に繋がる取り組みを支援。

②地域産業資源を活用した「ブランド力」「稼ぐ力」強化

- 6次産業化等による商品企画から販路開拓までを一貫して支援。
- 地域ぐるみの体制による販売促進と「水」や「石鎚黒茶種」を切り口とした地域ブランド創出を展開。
- ものづくり技術を活用した新事業や生産プロセスの改善、地域農産品や観光資源等を活用した特産品、新たなサービス開発等を支援。

③ものづくり技術の広域販路開拓・マッチング等推進

- 新居浜西条地域の中核大手企業と両市中小企業とのマッチングを推進。
- 愛媛県、新居浜市との連携により都市部での大規模展示商談会へ共同出展。加えて、改善等による生産性向上へ向けたコンサルティングを実施。
- 中小企業の海外展開（ベトナム等）具現化へ向けたフォローアップ等。

④産業人材の確保・育成支援

- ものづくり産業における人材確保へ向けた取り組みを推進。
- 新居浜市等との連携により、求職者と企業との出会いの場「合同企業説明会」を開催。
- 新居浜市等との連携により、中小企業の工場管理者養成研修を実施。